

精密武装抗体の合成と機能評価

共催：日本薬学会 後援：日本化学会

抗体-薬物複合体やradioimmuno therapy 製剤は次世代抗体医薬として期待されていますが、様々な分野間の連携が必要です。今回の講演会では、国内で急速に進みつつあるRIの製造・医療応用、抗体作製、抗体医療などの分野からの第一線の先生方にご講演を頂きます。

なお、参加者の皆様からも発表・ご意見を頂く場もオープンディスカッションとして設けました。参加ご希望の方は、お名前、ご所属、メールアドレス、懇親会参加の有無、オープンディスカッションへの参加ご希望の有無を明記の上、3月1日(金)までにarmed-antibody_sympto@ml.riken.jpまでご連絡ください。(当日受付可)

日時：2019年3月4日 13:30開始

場所：化学会会館ホール：東京都千代田区神田駿河台1-5

JR 中央線・総武線御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩3分

営団地下鉄丸ノ内線 御茶ノ水駅 出口2

営団地下鉄千代田線 御茶ノ水駅 出口B1

参加費：無料

講演者：

鷲山幸信（福島県立医科大学）「有効射程 $100\mu\text{m}$ の核弾頭を用いたDDS」

羽場宏光（理研）「理研RIビームファクトリーで製造する応用研究用ラジオアイソトープ」

坂本健作（理研）「人工遺伝暗号技術の抗体医薬への応用」

日野明弘（富士フィルム富山化学株式会社）「 β 線放出核種-抗体複合体を用いた癌治療薬の研究開発」

松村保広（国立がん研究センター）「新しい概念に基づく抗体医薬開発」

懇親会：明治大学カフェパンセ 17:30より

懇親会費：一般4,000円 学生2,000円（当日受付）

お問い合わせ先：armed-antibody_sympto@ml.riken.jp; smanabe@riken.jp

国立研究開発法人 理化学研究所 眞鍋史乃、羽場宏光、山口芳樹